

三鷹市サッカー協会 運営委員会 御中

確認書

三鷹市サッカー協会社会人リーグ戦に出場する全選手／関係者は、新型コロナ対策感染拡大防止策として、下記について遵守することを確認いたします。

1. 試合当日、以下に該当する、全選手／関係者は、参加しません。

- 当日、自宅で検温して37.5℃以上の熱がある。
- 当日、体調がすぐれない。
- 過去2週間以内に体調が悪かった人
 - ・平熱を超える発熱
 - ・せき／のどの痛みなど風邪の症状
 - ・だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
 - ・嗅覚や味覚の異常
 - ・体が重く感じる、疲れやすい等
- 過去2週間以内に、下記に該当する人と濃厚接触した人
 - ・新型コロナウイルス感染症を陽性と診断された人
 - ・同居している家族や身近な知人で感染が疑われた人
 - ・感染拡大している地域や外国へ訪問した人及び当該国在住者

2. 施設利用について以下を遵守いたします。

- 選手／関係者(応援観戦者を除く)以外は、グラウンドに入場しないこと
- チーム代表者(当日の監督等責任者)は、施設利用者名簿(氏名/年齢/住所/TEL/当日体温)を利用日から1カ月間の保管を必須とする。また、三鷹市および当協会から提出指示があった場合は、速やかに提出すること。
- 試合後2日以内に、チーム内で新型コロナに感染したメンバーが発生した場合、速やかに、所属ブロックの協会運営委員に報告すること。
- 試合出場中の選手以外は、マスクは必ず着用すること。都よりコロナ対策発出時はアップ時も着用必須。
ただし、夏季(7月~9月)において暑さを感じた場合は、その限りでなく、ソーシャルディスタンス(2m以上)を保つこと。マスク(市販の不織布・スポーツマスク)着用での出場は許可する。
- 飛沫防止用の為、せきエチケット、唾吐き注意。手洗い・うがいアルコール消毒の励行。
グラウンド入場時は、必ず、手指をアルコール消毒すること。
- 競技中以外は、お互いの距離を2m以上確保し、ソーシャルディスタンスを保つこと。
ベンチには、2名(1台あたり)のみ着席し、ソーシャルディスタンスを保つこと。
- 水筒、ペットボトル等を、他者と共有(口を付けない)しない。
- 大きな声での指示、会話、応援等はしない。
- ベンチは、基本的に第1、3、5、7試合(奇数試合)のチームは観客席側、第2、4、6、8試合(偶数試合)のチームは観客席と反対側を使用。
- 更衣室、シャワー室、会議室、グラウンド観客席は、施設管理者の指示に従う。
- 試合後、利用した、ベンチ、スタンド、机、椅子の消毒を行う。
- 最後の試合チーム、運営チームは、共用のスポーツ用具(ゴール)、ベンチなどの消毒を行う。
- その他、感染拡大防止のために行う協会スタッフ、施設管理者からの指示に従う。

チーム名： _____

代表者： _____